



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月26日
東

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所
コード番号 9353 URL <http://www.sakurajima-futo.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松岡 眞
問合せ先責任者 (役職名)取締役(経理部担当) (氏名)谷本 祐介 (TEL) (06)-6461-5331
四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,846	△10.1	131	23.3	216	10.4	198	12.5
2022年3月期第3四半期	3,167	—	106	△22.4	196	△8.7	176	△23.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 390百万円(82.0%) 2022年3月期第3四半期 214百万円(△36.0%)

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に係る売上高については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	132.39	—
2022年3月期第3四半期	117.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,987	4,988	62.5
2022年3月期	7,576	4,627	61.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 4,988百万円 2022年3月期 4,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	20.00	20.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	4,000	△4.7	110	1.1	180	△17.2	120	△32.3	79.93	79.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	1,540,000株	2022年3月期	1,540,000株
2023年3月期3Q	38,740株	2022年3月期	38,740株
2023年3月期3Q	1,501,260株	2022年3月期3Q	1,501,260株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、行動制限の緩和により、企業の経済活動や個人消費には持ち直しの動きが見られる一方、ウクライナ情勢の長期化による原材料・エネルギー価格の高騰、急速な円安進行による物価上昇や金融・為替市場の急激な変動など、引き続き先行きが不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループは、大阪港における事業上の好立地と充実した設備による付加価値の高いサービスをお客様に提供することを通じて、わが国の経済発展に貢献するという企業理念のもと、新たに第3次中期経営計画「構造変化への挑戦」(2022年度～2024年度)を策定いたしました。外部環境の変化に対応して経営資源を配置・投入し、中長期的視野に立った設備投資や更新投資、メンテナンスを実施していくことで、既存事業の足場固めを行うとともに、新規ビジネスを開拓・育成することや地場産業との関係を深めることなどによって、当社の強みを活かした付加価値のある仕事を追求するなど事業ポートフォリオを改善し、長期に亘り安定した収益を維持・拡大できる事業基盤の強化に努めております。

上記の事業活動を踏まえ、当第3四半期連結累計期間の売上高は、液体貨物セグメントにおいて増収となったものの、ばら貨物セグメントにおいてクレーンの大規模修繕や新倉庫建設工事に伴い作業スペースが限定されたことなどから取扱数量が減少したため2,846百万円となり、前年同期に比べ320百万円、10.1%の減収となりました。

売上原価は、人件費や燃料費などの経費が増加したものの、ばら貨物の売上減少に伴い荷役関係諸払費が減少し、2,345百万円となり、前年同期に比べ376百万円、13.8%の減少となりました。販売費及び一般管理費につきましては、369百万円となり、前年同期に比べ31百万円、9.3%の増加となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は131百万円となり、前年同期に比べ24百万円、23.3%の増益となりました。また、経常利益につきましては、受取配当金を収受したことなどにより216百万円となり、前年同期に比べ20百万円、10.4%の増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、政策保有株式の一部を売却し特別利益を計上したことから198百万円となり、前年同期に比べ22百万円、12.5%の増益となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

(ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、主に原燃料貨物の取扱数量が減少したことから、ばら貨物セグメントの売上高は1,591百万円となり、前年同期に比べ401百万円、20.2%の減収となりました。

(液体貨物セグメント)

液体貨物については、貨物の荷動きが好調に推移し、また前年同期に比べタンクの稼働率が上がったことが寄与したため、液体貨物セグメントの売上高は899百万円となり、前年同期に比べ86百万円、10.7%の増収となりました。

(物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、自社営業倉庫として運営していた冷蔵倉庫の業態転換を進めた影響で、一時的に冷蔵倉庫の取扱数量が減少したことなどにより、物流倉庫セグメントの売上高は337百万円となり、前年同期に比べ6百万円、1.8%の減収となりました。

(その他のセグメント)

その他のセグメントの売上高については、売電事業により、前年同期並みの17百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は7,987百万円となり、前連結会計年度末に比べて411百万円増加しました。これは借地料や設備投資代金の支払などにより現金及び預金が増加したものの、借地料に係る前払費用や有形固定資産が増加したこと、保有する株式の時価の上昇により投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債合計につきましては、長期借入金の約定弁済が進みましたが、建設協力金を受入れたことや投資有価証券の時価の上昇に伴い長期繰延税金負債が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて50百万円増加し、2,999百万円となりました。

純資産合計につきましては、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて360百万円増加し、4,988百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ検討した結果、2022年10月24日の「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました予想値を変更しておりません。今後状況を踏まえ、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,542,709	682,750
売掛金	443,831	402,338
リース投資資産	888,805	830,682
貯蔵品	48,703	55,092
その他	85,127	293,440
貸倒引当金	△7,303	△6,399
流動資産合計	3,001,874	2,257,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,085,869	1,837,326
その他	638,916	789,421
有形固定資産合計	1,724,785	2,626,747
無形固定資産		
投資その他の資産	294,534	294,976
投資有価証券	2,102,392	2,363,043
その他	452,590	444,908
投資その他の資産合計	2,554,982	2,807,952
固定資産合計	4,574,303	5,729,677
資産合計	7,576,177	7,987,582
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	192,065	133,143
1年内返済予定の長期借入金	197,794	160,124
未払法人税等	11,768	32,490
賞与引当金	38,400	22,633
その他	390,446	381,872
流動負債合計	830,475	730,264
固定負債		
長期借入金	1,266,694	1,155,451
繰延税金負債	343,720	423,501
環境対策引当金	58,001	55,216
退職給付に係る負債	4,324	5,824
資産除去債務	28,056	28,313
その他	417,287	600,635
固定負債合計	2,118,083	2,268,941
負債合計	2,948,558	2,999,206

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	365,161	365,161
利益剰余金	2,707,472	2,876,202
自己株式	△55,723	△55,723
株主資本合計	3,786,910	3,955,639
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	840,708	1,032,737
その他の包括利益累計額合計	840,708	1,032,737
純資産合計	4,627,618	4,988,376
負債純資産合計	7,576,177	7,987,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	3,167,024	2,846,767
売上原価	2,722,168	2,345,581
売上総利益	444,856	501,186
販売費及び一般管理費	338,077	369,536
営業利益	106,779	131,649
営業外収益		
受取利息	337	251
受取配当金	65,298	73,888
受取補償金	-	12,287
固定資産税還付金	28,596	-
その他	11,390	15,316
営業外収益合計	105,622	101,742
営業外費用		
支払利息	13,701	13,082
遊休設備費	2,694	2,663
その他	-	1,244
営業外費用合計	16,396	16,991
経常利益	196,005	216,399
特別利益		
投資有価証券売却益	1,534	46,229
固定資産売却益	333	1,161
特別利益合計	1,867	47,390
特別損失		
固定資産除却損	1,339	15,593
損害賠償金	-	12,579
特別損失合計	1,339	28,173
税金等調整前四半期純利益	196,533	235,617
法人税、住民税及び事業税	17,599	41,786
法人税等調整額	2,296	△4,923
法人税等合計	19,896	36,863
四半期純利益	176,637	198,754
親会社株主に帰属する四半期純利益	176,637	198,754

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	176,637	198,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,120	192,028
その他の包括利益合計	38,120	192,028
四半期包括利益	214,757	390,782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	214,757	390,782

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。